

第3回教育研究評議会記録

日 時 平成22年6月16日(水) 13:30~14:45

場 所 柏原キャンパス事務局棟 大会議室

出席者 長尾, 栗林, 岩川, 木立, 成山, 野田, 宮野, 横井, 正木, 安福, 米川,
石田, 入口, 越桐, 中井, 佐藤, 高橋, 辻岡, 土井, 大脇, 畦 (21名)

陪席者 野口監事, 二井学長補佐, 鈴木学長補佐

傍聴人 亀井一准教授

開会に先立ち, 長尾学長から平成22年度第2回教育研究評議会の記録確認がなされた。引き続き, 傍聴申請があった1名に対して, 議題(1)以外の傍聴が認められ, 議事の進め方については開催通知の順番に進める旨の発言がなされた。また, 議題(2)については二井学長補佐, 議題(4), (5)については鈴木学長補佐が陪席する旨の発言がなされた。

議題(1) 平成23年度教員採用計画について

長尾学長から資料に基づき説明が行われ, 原案どおり了承された。

議題(2) 男女共同参画推進会議規程の制定について

長尾学長から資料に基づき説明が行われ, 質疑応答の結果, 原案どおり了承された。

【主な質疑】

- ・ 本規程の制定は遅きに失した感は否めないが, 今回の制定を機に男女共同参画の推進に改めて取り組んでまいりたいとの発言が長尾学長よりなされた。
- ・ 学生及び教職員すべての者の人権が保障されるように, 本推進会議において学内環境の整備を検討していきたい。専門部会の在り方等についても, ご意見があればそれを踏まえて進めてまいりたいとの発言が二井学長補佐よりなされた。
- ・ 本推進会議は本学の機構全体の中ではどのように位置付けられるのかとの質疑に対して, 運営機構室の下部組織ではなく学長直属の組織として位置付けられるとの答弁が長尾学長よりなされた。
- ・ 本推進会議は学長直属の組織であり, 学長自らが議長を務めるのであるから, リーダーシップを発揮して取り組んで頂きたいとの意見がなされた。
- ・ 具体的な議論は専門部会で行われることになると思われるが, 現在のところ専門部会案として提示されているのは企画専門部会のみである。今後, 他の専門部会も立ち上げる予定はあるのかとの質疑に対して, 本規程第2条には, 「企画・立案し, その実施にあたる」とあり, まず企画を優先させているところであるが, 今後さらに別の専門部会が必要になれば, 状況に応じて設置を考えていきたいとの答弁が長尾学長よりなされた。
- ・ 企画専門部会の学長裁定案について, 組織に関する定め方が簡素過ぎるのではないかと意見に対して, 検討したいとの答弁が長尾学長よりなされた。

議題(3) 大学院教育学研究科(修士課程)入学試験の合否判定基準について

野田副学長から資料に基づき説明が行われ, 原案どおり了承された。

議題（４）学則の一部改正について

議題（５）平成２３年度特別支援教育特別専攻科入学試験に関する基本方針の一部変更について

議題の提案趣旨が同一であるので、議題（４）、（５）については一括して提案する旨の発言が長尾学長からなされた。引き続いて野田副学長から資料に基づき説明が行われ、原案どおり了承された。

議題（６）中期目標期間の業務実績評価に関する実績報告書等について

議題（７）中期目標の達成状況報告書等について

岩川理事から資料に基づき説明が行われ、原案どおり了承された。

報告事項（１）オープンキャンパスの実施について

野田副学長から資料に基づき報告がなされた。

報告事項（２）その他

１）センター長の指名について

長尾学長から資料に基づき報告がなされた。

【センター長】

・国際センター長 〔再任〕 教授 向井 康比己（自然研究講座）
（任期 平成２２年７月１日～平成２４年６月３０日）

２）台湾師範大学との教育及び学术交流に関する協定の締結について

長尾学長から資料に基づき報告がなされた。

以 上